

千歳セントラルロータークラブ

Rotary International District 2510

発行 千歳セントラルロータークラブ 会長 彦坂忠人 / 副会長 菊池 孝 / 幹事 佐々木俊英 / 会報委員会 委員長 笹谷俊尚
 〒066-8520 北海道千歳市本町 4 丁目 4 ホテルグランテラス千歳内 TEL・FAX.0123-26-5788 Mail.membership-office@ccrc.jp
 HP.http://www.ccrc.jp Facebook.http://www.facebook.com/chitosecentral

WELCOME 副会長 菊池 孝
 阿部 正信 様 真宗大谷派 真光寺 住職

会長あいさつ 会長 彦坂 忠人

今日は、第 15 回の例会です。

先日 19～20 日に、佐々木幹事、松坂社会奉仕委員長の 3 名で、宮城県岩沼市に行って参りました。仙台空港では、岩沼 R C、渡辺真多副幹事の出迎えを受け、早速、岩沼市「千年希望の丘」計画の概要を、実証



実験場で、岩沼市建設部 復興整備課、高橋伸明課長から説明を頂きました。

今回の地震で、48%の市域で津波による浸水があり、死者行方不明、150 名（不明者 1 名）、住居全壊 736 棟、大規模半壊 509 棟、半壊 1,097 棟、一部損壊 3,059 棟の合計 5,401 棟に及ぶ大きな罹災状況に鑑み、その津波の教訓を基に、大自然の力を完全に防御するのではなく、いかに最小限に食い止めるかという「減災」の考え方を基本に、震災から受けた数々の教訓を 1000 年後の子供たちに残すとした、歴史的なプロジェクトであることを強調されておりました。

また、翌日 20 日は、岩沼市立玉浦中学校の運動会に参加致しました。横橋 健校長から、2 名の女子中学生が津波の犠牲になり、今尚、子供達の気持ちに動揺があり、本来の明るさに戻っていないということで、一周忌の追悼式も取り止め、代わりに、三つの約束の意味を込めた「モニュメント」を制作し、亡くなったお二人のことを忘れない、震災を風化させない、復興に向けての誓いを新たにすとした誓いを、このモニュメントの前で確認し、子供達が日々一生懸命生きることへの、後押しをしているとのことでありました。

また、運動会は取って代わらず記録会ではなく、子供達の気持ちが吹っ切れるためにも、父母は勿論、近所のお年寄りも含め

例会出席状況 (2012 年 10 月 23 日)	
会員数	35 名
休会	0 名
会員出席者数	19 名
欠席者数 (内：無断欠席)	10 (6) 名
出席率 (前回例会)	54.28 (68.57) %
ゲスト・ビジター出席者数	1 名
出席者数総計	20 名

て、多くの人達に集まってもらうため、芋煮会等、一緒に食事が出来る取り組みがされており、今回、我々が提供させて頂いた馬鈴薯、南瓜はこの食事会に使用されておりました。

私は、今回初めて、東日本大震災の被災地に行って参りました。新聞、テレビではいろいろな場面を見聞しておりましたが、現地に行ってみて、そして、現地の方々のお話を聞くに連れ、その大変さ、悲惨さが想像を超える大きなものでありました。

岩沼 R C の皆さんが、「私達は、物資や義援金を期待しているのではない、とにかく、現地に来て、被災状況を確認し、夫々が次の災害に対して、どう対処するのか、どのようにして被害を最小限に食い止めるか、その事を多くの国民が理解し、教訓にしなければ、被災地は浮かばれないし、それが被災地の大きな願いです」との言葉の意味がいまさら理解出来た次第です。

以上、簡単に報告致しましたが、詳しくは、11 月 6 日の夜間例会に松坂委員長から報告させて頂きます。何れに致しましても、岩沼 R C の皆さんには、大変なお世話を頂戴致しました。改めて、感謝とお礼を申し上げます。

さて、今回は、出席・ニコニコ箱委員会、今井委員長担当の卓話例会です。「それぞれの座、それぞれの場」と題して、真光寺、阿部 正信住職をお願いしております。阿部住職には、お急がしい中、当会場に足をお運び頂き、真に有難うございました。感謝とお礼を申し上げ、冒頭の挨拶と致します。

幹事報告 幹事 佐々木 俊英

- 第 2510 地区 地区大会実行委員会、細川ガバナーより地区大会出席のお礼状が届いています。
- 千歳中央ライオンズクラブより認証 30 周年記念式典出席のお礼状が届いています。会長、幹事が出席しました。
- 全日本司厨士協会千歳支部より懇親会及び全道青年フォーラム出席のお礼状が届いています。会長が出席されました。
- 元会員 汲田信夫氏 (第 14 代会長) が 10 月 20 日ご逝去されました。(享年 72 歳) ご冥福をお祈りし謹んでお知らせいたします。
- 会長の挨拶にもありましたが、10 月 19-20 日、3 名で岩沼市を訪問しました。岩沼ロータークラブからはバナー、ニコニコを頂戴しました。写真をたくさん撮影して来ましたので、詳しくは 11 月 6 日通常夜間例会「クラブ協議会」で松坂社会奉仕委員長より報告を行います。
- 次回例会(30 日)は「ガバナー公式訪問」例会です。
 - 10:00 会長、幹事、会長エレクト懇談会 (2F 松の間)
 - 11:00 理事懇談会 (2F 松の間)
 - 12:30 通常例会 開会点鐘 (定例会場)
 - ※ 食事は開会点鐘までに終了するようお願いいたします。
- 次年度理事選出の立候補及び推薦の受付が終了しました。届け出がありませんでしたので、細則第 3 条第 1 節に従い、指名委員会を設置し、会長一任によって委員長及び委員を選任します。彦坂会長より発表して頂きます。

「次年度理事指名委員会」

- 委員長 羽生 有三
- 委員 武田 伸也
- 委員 尾本 眞二
- 委員 齊藤 博司
- 委員 田口 廣
- 委員 坂井 治
- 委員 井上 英幸 (順不同)

各委員会報告・連絡

親睦活動委員会 委員長 古木 克紀

11 月 20 日、移動親睦夜間例会「創立記念 in 支笏湖」の出欠を皆様に確認しております。まだ 10 名ほど確認出来ない方がいらっしゃいますので、本日、確認させて頂きたいと思います。



当日は 16 時 30 分にクラブ事務局に集合して下さい。例会に出席される方、宿泊される方全てお集まりください。マイカーでの相乗りなど事前に調整いたします。丸駒温泉宿泊者の部屋割りもその場でお渡しします。宿泊しない方の部屋も男性、女性それぞれご用意いたします。今現在、例会出席者 20 名、宿泊 13 名いらっしゃいます。宿泊される方は追加負担が 1 人 5,000 円となりますので、ご了承願います。楽しい親睦例会にしたいと思いますので、宜しくお願いします。

ニコニコ BOX

担当/出席、ニコニコ箱委員会 委員長 今井 章夫

彦坂 忠人 会員：岩沼 RC の多くの方に歓迎して頂きました。本当に有難うございました。

佐々木俊英 会員：会長同様、岩沼 RC の方にお世話になりました。

羽生 有三 会員：最近、欠席しており申し訳なく思っています。大久保先生の病院で血液検査をしたら肝臓の数値が非常に高かったのですが、無事にながって来ました。これから、真面目に例会に出席してお酒も少しだけ飲みたいと思います。



本日のニコニコ BOX 合計額	14,000 円
今年度 累計額	262,000 円

本日のプログラム

通常例会 卓話「それぞれの座、それぞれの場」

講師 阿部 正信 様 (真宗大谷派 真光寺 住職)

担当/出席・ニコニコ箱委員会 委員長 今井 章夫

本日は、出席・ニコニコ箱委員会担当例会です。真光寺阿部住職に卓話をお願いしておりました。会長もお話されていたように、元会員である汲田さんのご葬儀に阿部住職がお務めされていました。そのような忙しい中、時間を作って頂きました。有難う



ございます。クラブのメンバーの中にも檀家として入口会員、鈴木会員、松坂会員、そして私とたくさんおりますので関わり合いがございます。

プロフィールをご紹介します。

◇ 阿部 正信 様

- 生年月日 昭和 32 年 4 月 18 日生れ 55 歳
- 出身 北海道二海郡八雲町
- 郷 真宗大谷派 安楽時 二男二女の次男
- 学歴 京都大谷大学 文学部真宗学科卒業
- 職歴 真宗大谷派札幌別院列座
- 昭和 61 年 4 月真光寺入寺、現在に至る
- 役職 真宗大谷派 真光寺代表役員 住職
- 平成元年より教誨師として北海少年院、紫明学院に出向
- 平成 21 年皇居にて藍綬褒章授与

講師 阿部 正信 様

こうして、この場でお話しさせていただきますが、今井委員長から電話でお話を頂いた時に、私も千歳 R C に入会させて頂きましてそういう関係もあるのかなと思っています。

テーマを頂きたいと言われましたので、何が良いか考えました。仏法にも関係しているのですが、今生きている姿を考えさせて頂くところを話させて頂こうと思います。

今日、この場はローターの例会の場です。皆さん、お集まりの方、それぞれ席について座に座っています。

例えば、結婚式では必ず座席表があり、どこに座るかを示してくれています。招待と会費制ではご親族の座る場所が違います。法要では、反対に何も座席はありません。法要の時は、喪主が一番近い方が正面に座られるのが一つの形です。その後の食事のときは一番下座に座ります。私が出席した結婚式で、列席者のいわれをすべて座席表に書いてある式がありました。どのテーブルにどんな人が座っているかが良くわかりました。座というのは座っているそれぞれにあるのです。



今日はこうしてローターという場です。それぞれが会長、副会長などの座を持っていらっしゃいます。場というものがあって、その場によって座があります。座によって頂いている名があります。

会社に行けば、会社の座る場所があります。座る場によって名があ



るのです。家という場に帰れば、例えば「お父さん」「親父」「亭主」であるというように名が違ってきます。最近、家に帰らない症候群があるそうです。家という場に自分の座が無い。座る場所が無い。座っていたとしても居心地が悪い。どうしてでしょうか。それは、その場が本当にその名に相応しい座ではないからです。この頃、30,40 代に多いそうです。家に座があれば帰るのしょうけれど、なかなか帰らなくなるそうです。

名というのは全て廻りが育ててくれるものです。先生という立場は生徒がいるから初めて先生です。社長も会社の社員がいて周りの関連企業の方々が一緒になって育ててくれた姿だからそこで社長としていられます。座があって名がそこに付いてきますが、その名が本当に相応しいかどうかという問いが私たちに問われています。

教誨師として、少年院、紫明学院に行ってお話をしています。大きな場所で話す事と個人教誨と言って個人的に話す事があります。なぜこの子と話すかという、院の中でも考え方が向いてくれないので命の事など色々な事を話してくださいと言われる。大体が殺人を犯した子供です。話を聞いていると子供達には居場所が無く、仲間内がいいのです。次第に上下関係ができます。下の者をいじめることもあります。いじめというのは自分を守ろうとする場合もあります。

その場によって座が決まってきます。いろいろな名を持っていますが、年を取ると段々無くなっていきます。いろいろなものを持っているけれど、その中で私たちが一番見えてこないのが我が身自身です。自分がどこにあるのか、私自身が一番見えてこない。それは、いろいろな名を持っていて自分自身が見えてこないからです。名を全て取ってしまうと残るのは、その人の姿しかありません。生まれた時に名は無く、そのままの姿です。しかし、この姿が本当は尊いのです。命というのは、生まれてきた時は尊いのです。この尊い命に名前が付き、いろいろな座によって名前を付けられ、いろいろな所でいろいろな支えを得て、その名になるわけです。一番大切であった命が、頂いた私であるという事を忘れてし

まいます。命というのが一番大事で、全部一緒です。どんな方であろうと一緒に持っているのが命で、そして必ず命は無くなっていきます。

私は八雲町に両親が居ります。

父は 87 歳で年は取りましたが健在です。母は病院に入っていて私の事は全くわかりません。でも、そこに命があるから亡くなるまで生きなければなりません。損得で考えれば、仕事が出来ない厄介者です。でも、そのことで物事を計ることが出来ない命というものがあります。

——中略——

一昨日の新聞に十勝バスの記事が載っていました。



地域のお客様一戸、一戸に出向いて話を聞きに行ったそうです。今まではバスに乗らなくなったのもマイカーが多いからだというだけでした。倒産寸前になり、バスに乗って欲しいとお願いに行ったのです。すると、バスの乗り方がわからない方が結構いたそうです。私たちがやっている事は皆がわかる簡単な事だと思ってしまう。そちらの立場に立っていないからです。わかってしまうとその中に入り込んでしまって、本当にそこにあるものがわからなくなってしまいます。

場があって、座があって、名があるのですが、名というものは本当はいろいろな周りがあって初めて名になるのです。そういうところに私達は目を向けていく、仏法というのはそういった見えていない私を教えてください。

濁世目足になるというのが仏法です。

濁世 = 私たちの世界です。ねたみや恨みいろいろあります。そういったものを抱えていくと見えなくなっていくものがたくさんあります。そういうものを私たちが忘れてはいけません。しかし、すぐ忘れてしまいます。その繰り返しです。この繰り返しを頂きながら、そうであったと願っていくことが大事です。宗教は生きがいを与えるものではありません。

作家の五木寛之氏は私たちの社会は、車に例えるなら経済はアクセル、政治はハンドル、宗教はブレーキだと言って



います。私たちは改めてそう言ったことを考えさせて頂き、場があり、座があり、名があって、その名は周りによって成り立っている。その成り立っている名を私達は周りと共に頂いていることが大事な事なのです。

なかなか簡単にはまとまりませんが、お話をさせて頂きました。有難うございました。

記念品贈呈

彦坂会長より阿部正信様に記念品をお渡ししました。



次回例会案内

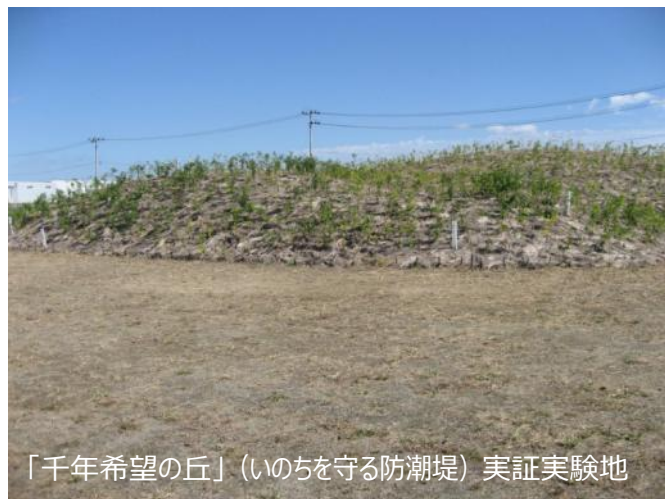
次回例会は、**10月30日は通常例会「ガバナー公式訪問」**。当例会は特に高出席率が望まれる例会です。万障お繰り合わせの上、出席をお願い致します。当日の食事は開会点鐘 12 時 30 分迄に終了して頂きます。服装は上着、ネクタイ着用、女性会員はそれに準じた服装で出席願います。

NEWS & TOPICS

宮城県岩沼市を訪問

10 月 19-20 日、彦坂会長、佐々木俊英幹事、松坂社会奉仕委員会委員長の 3 名が宮城県岩沼市を訪問。仙台空港で第 2520 地区 岩沼 R C 渡辺副幹事に迎えて頂きました。岩沼市震災復興計画「千年希望の丘」

実証実験地、被災地の視察を行ったほか、20 日は復興の森農園事業で収穫物を贈った岩沼市立玉浦中学校の運動会と芋煮会の様子を見学しました。



「千年希望の丘」(いのちを守る防潮堤) 実証実験地



岩沼ロータークラブの方々との交流



岩沼市担当課からの説明



岩沼市立玉浦中学校の芋煮会
「復興の森農園」から提供したジャガイモを調理



岩沼市立玉浦中学校の運動会



SCHEDULE

10 月		10 月は、 職業奉仕月間・米山月間 です。 ガバナー公式訪問、地区大会、次年度理事選出準備
	30 日	会長、幹事、会長エレクト懇談会 10:00 松の間(2F) [担当/幹事] 理事懇談会 11:00 松の間(2F) [担当/幹事] 通常例会「ガバナー公式訪問」[担当/幹事]
11 月		11 月は、 ロータリー財団月間 です。創立記念例会 (支笏湖例会)
	6 日	通常 夜間 例会「 クラブ協議会 」 [担当/理事会]
	10 日	地区補助金管理セミナー(札幌市)
	13 日	通常例会「卓話”交通遺児について”」講師:堀 広様(公益社団法人北海道交通遺児の会 専務理事・事務局長) [担当/ロータリー財団、米山記念奨学委員会(土居委員長)]
	20 日	移動親睦 夜間 例会👉「創立記念 in 支笏湖:佐々木俊英会員の千歳市技能功労者表彰を祝う」 [担当/親睦活動委員会(古木委員長)]
	27 日	通常例会「卓話”国際支援に至るまで”」講師:松原重俊様(第 2510 地区国際奉仕委員会 委員長) [担当/国際奉仕委員会(田口委員長)]
12 月		12 月は、 家族月間 です。年次総会、クリスマス家族会、次年度理事選出
	4 日	通常 夜間 例会「 クラブ協議会/年次総会(36 分例会) 」 [担当/理事会]
	11 日	通常例会「未定」[担当/職業奉仕委員会(加藤委員長)]
	18 日	親睦 夜間 例会👉「 クリスマス家族会 」 [担当/親睦活動委員会(古木委員長)] ■ご家族出席
	25 日	休会 (年末)
1 月		1 月は、 新年交礼会、上半期総括及び上半期会計報告
	1 日	休会 (年始)
	8 日	親睦 夜間 例会👉「 新年交礼会 」 [担当/親睦活動委員会(古木委員長)]
	15 日	通常例会「 クラブ協議会 」 [担当/理事会]
	22 日	通常 夜間 例会「未定」[担当/会員増強・維持委員会(羽生委員長)]
	29 日	通常例会「未定」[担当/ロータリー情報委員会(白木委員長)]
2 月		2 月は、 世界理解月間 です。ロータリー創立記念・世界理解と平和の日(2 月 23 日)、雪見酒
	5 日	通常 夜間 例会「 クラブ協議会 」[担当/理事会]
	12 日	通常例会「未定」[担当/社会奉仕委員会(松坂委員長)]
	19 日	親睦 夜間 例会👉「 雪見酒 」 [担当/親睦活動委員会(古木委員長)]
	26 日	通常例会「未定」[担当/国際奉仕委員会(田口委員長)]
3 月		3 月は、 識字率向上月間 です。IM、会長エレクトセミナー
	5 日	通常例会「 クラブ協議会 」 [担当/理事会]
	9-10 日	第 2510 地区 会長エレクトセミナー(江別市)
	11 日	移動例会「 東日本大震災支援事業 」[担当/理事会]